駒沢オリンピック公園



①陸上競技場　②体育館　③球技場　④サブトラック
⑤バレーボール場　⑥ホッケー場

建設中の駒沢オリンピック公園　請求番号：スライド－463

東京の郊外は農村から住宅地へと急激に変貌していきました。戦前から電鉄会社は沿線に住宅とレジャー施設を作り、乗客の増加を図っていました。世田谷の場合、東京急行電鉄がもともと駒沢緑地だった駒沢総合運動場の敷地を借り、プロ野球チーム・東急フライヤーズの本拠地、駒沢野球場を運営していました。沿線に住宅が広がり、サラリーマン世帯が増加してくると、こうしたレジャー施設を公園に変えることを求める声が高まりました。

東京オリンピックの開催に伴い、駒沢野球場は閉鎖され、駒沢総合運動場は駒沢オリンピック公園に生まれ変わりました。